

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2005-505962(P2005-505962A)

【公表日】平成17年2月24日(2005.2.24)

【年通号数】公開・登録公報2005-008

【出願番号】特願2003-533377(P2003-533377)

【国際特許分類第7版】

H 01 Q 9/16

G 01 R 29/08

【F I】

H 01 Q 9/16

G 01 R 29/08

F

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月27日(2004.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの細長い要素であって少なくとも該要素の全長の一部分が実質的に平行に並んで配置され前記要素の延長方向に延びる2つの接近結合された伝導体からなる前記要素と、前記接近結合された伝導体にそれぞれ接続された一対の伝導体からなる伝送線とを有し、前記接近結合された伝導体がその間に直流電位差を生じるように互いに十分に離れており、且つ、プローブ内で誘導される無線周波数電流をプローブが中に位置しているフィールドにより前記伝送線の伝導体内において直流電流に変換するように前記接近結合された伝導体を互いに結合させる手段とを有してなる、フィールド・プローブ。

【請求項2】

前記伝送線の伝導体が、前記結合及び変換手段が互いに前記伝導体を接続する位置から離れた位置において、前記接近結合された伝導体に接続されている、請求項1のフィールド・プローブ。

【請求項3】

前記細長い要素が、前記細長い要素の中間位置であるダイポールの中心から正逆両方向に延びる2つの伝導要素からなるダイポールアンテナであり、前記伝導要素の少なくとも1つが前記すくなくとも1つの細長い要素の全長の前記部分により構成され、前記中間位置から端位置に延びてあり、かくして、前記端位置に2つのターミナルが設けられ、一方の該ターミナルが一方の前記伝導体の端に、他方の前記ターミナルが他方の前記伝導体の隣合った端に設けられており、前記伝送線の伝導体が前記ターミナルにそれぞれ接続されている、請求項1のフィールド・プローブ。

【請求項4】

前記変換手段がダイオードを直列に接続する結線を有する一対のダイオードからなる、請求項1のフィールド・プローブ。

【請求項5】

前記細長い要素が、前記細長い要素の中間位置であるダイポールの中心から正逆両方向に延びる2つの伝導要素からなるダイポールアンテナであり、前記伝導要素の少なくとも1つが前記すくなくとも1つの細長い要素の全長の前記部分により構成され、前記中間位

置から、2つのターミナルが設けられた前記端位置に延びており、かくして、一方の該ターミナルが一方の前記伝導体の端に、他方の前記ターミナルが他方の前記伝導体の隣合った端に設けられており、前記伝送線の伝導体がそれぞれ前記ターミナルに接続されており、前記変換手段がダイオードを直列に接続する結線を有する一対のダイオードからなり、前記他方の伝導要素が前記接続部に直接接続されている、請求項1のフィールド・プロープ。

【請求項6】

前記伝導要素の両方が直列に接続されたディスクリート抵抗からなる、請求項1のフィールド・プロープ。

【請求項7】

前記伝導要素が相互に撓り合わされている、請求項1のフィールド・プロープ。

【請求項8】

前記伝導要素の両方が直列に接続されたディスクリート抵抗からなり、抵抗の抵抗値が前記手段位置からの距離とともに累進的に増加し、前記接近接合された伝導体を相互に接続している、請求項1のフィールド・プロープ。

【請求項9】

前記伝導要素の両方が直列に接続されたディスクリート抵抗からなり、該抵抗が单一のプリント基板に取付けられており、前記2つの接近接合された伝導体が相互に撓り合わされており、前記プリント基板の両面に各列の前記抵抗が交互に取付けられている、請求項1のフィールド・プロープ。

【請求項10】

前記伝導要素の両方が直列に接続されたディスクリート抵抗からなり、両方の伝導要素の抵抗が单一プリント回路基板に取付けられており、前記2つの接近接合された伝導体が相互に撓り合わされ、プリント基板の両面に各列の抵抗が交互に取付けられ、各抵抗が間隔をおいて配置された1対のターミナルを有し、前記プリント基板の各面にある前記抵抗が前記細長い要素の延長方向に平行に一列に配置され、前記プリント基板の各面にある前記複数対の抵抗の端部が、前記細長い要素の延長方向に対し斜めに傾いて平行線上に配置され、各列の前記抵抗が、前記プリント基板面に対して直角に前記プリント基板を通って延びる実質的に真っすぐな伝導体によって相互に接続されている、請求項1のフィールド・プロープ。